

奈良県の労働市場の動き（平成28年4月分）

・有効求人倍率（季節調整値）は1.13倍で、前月より0.05ポイントの上昇となりました。

前年同月比では、0.20ポイント上回りました。

・全国は1.34倍で、奈良県は0.21ポイント下回りました。

・近畿ブロックは1.26倍で、奈良県は0.13ポイント下回りました。

・有効求人数は22,025人、前年同月比で13.3%の増加となりました。

前年同月比では、12か月連続の増加となりました。

・有効求職者数は21,257人、前年同月比で5.5%の減少となりました。

前年同月比では、58か月連続で減少となりました。

・新規求人倍率（季節調整値）は1.77倍でした。

前月より0.07ポイント上昇しました。

・新規求人数は7,874人、前年同月比で4.7%の増加となりました。

前年同月比で、12か月連続の増加となりました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比で見ると、「建設業」、「製造業」、「宿泊業、飲食サービス業」、「医療福祉」、「サービス業（他に分類されないもの）」の業種で増加しましたが、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」の業種で減少しました。

建設業（前年同月比2.6%増）、
製造業（同10.5%増）、
運輸業、郵便業（同26.5%減）、
卸売業、小売業（同0.2%減）、
宿泊業、飲食サービス業（同22.3%増）、
医療、福祉（同4.1%増）、
サービス業（他に分類されないもの）（同10.2%増）

・新規求人数のうちパート求人は、3,935人でした。

パート求人の比率は50.0%で、比率は前月に比して2.3ポイント低下しました。

・新規求職者は5,969人で、前年同月比で10.7%の減少となりました。

前月に比べて13.9%増加しました。

・雇用保険受給資格決定件数は1,628件でした。

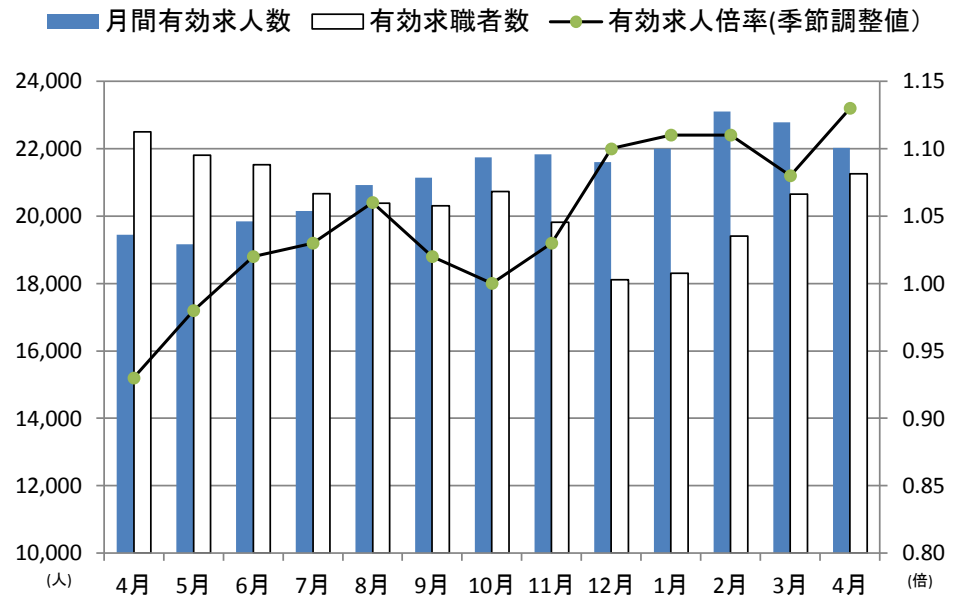
前年同月比で22.3%の減少となりました。

・雇用保険受給者実人員は3,908人でした。

前年同月比で8.6%の減少となりました。

（注）求人倍率（季節調整値）については、季節調整替えが行われ、平成27年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ（X-12-ARIMA）により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き（パートを含む）



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況（常用・パートを含む）

